

2016年度第2回 NGO-JICA 協議会
ダイジェスト版議事録

日時：2016年9月5日（月）13:00－16:00
件名：2016年度第2回 NGO－JICA 協議会
出席者：出席者リストの通り

標記会議を実施したところ、概要以下のとおり。なお、逐語録は追って JICA サイトにて公開予定。

【協議の趣旨】

● 協議事項

1) 国際協力活動を通じた地方創生/地域活性化について

1.1 地域の取り組み事例からの学び

1.1.1 佛子園（石川県）による草の根技術協力事業事例

佛子園（石川県）がブータンにて草の根技術協力事業として実施している障害者支援について、プロジェクトマネージャから説明があり、JICA 北陸より JICA からの気づきの視点として、補足のコメントがあった。

1.1.2 ソーシャルファームから国際協力へ～北海道のチャレンジ～

社会課題に向き合わざるを得ない北海道の地域の課題と世界の課題を紐づけることを視野にいたれた活動、また、人材の育成について、北海道国際交流センター（HIF）より発表があった。

1.2 JICA ボランティアの日本社会への貢献

JICA ボランティアの進路・就職状況及び支援策について、また、地域での活躍事例や、新たな事業としてのグローバル協力隊について、JICA 青年海外協力隊事務局から発表があった。併せて、JICA 国際協力人材部より、国際協力に関わる人と団体を結び、双方に有用な情報を提供する総合情報サイト「PARTNER」における地方創生・地域活性化への貢献について発表があった。

1.3 意見交換

国際協力活動を通じた地方創生/地域活性化のテーマについて NGO/JICA 双方による意見交換がなされた。

● 報告事項

1) SDGs の取り組みについて

JICA 北陸より、SDGs に紐づけた事例として、フィリピンで実施されている草の根技術協力事業の紹介と 2015 年 11 月に実施された「石川・金沢の豊かな地域社会を担う人材育成あり方とは～持続可能な開発目標 (SDGs)と地域をつなぐ観点から～」金沢シンポジウムの報告があった。NGO 側からは RCE 北海道央圏より北海道における SDGs の活用と題し、本団体の目的やビジョン、活動についての説明があった。

- 2) ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化促進タスクフォースについて
今年度の年間テーマである、ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化促進について、タスクフォースの設置と、第 1 回・第 2 回会合の概要について報告があった。
- 3) 開発教育推進のためのタスクフォースについて
今年度の年間テーマである、開発教育の推進について、タスクフォースの設置と第 1 回会合の概要についての報告があり、タスクフォースで実施されるアンケートについての協力依頼がなされた。
- 4) NGO 等活動支援事業及び世界の人びとのための JICA 基金について
NGO 等活動支援事業における新プログラムについて、実施スケジュールの説明があり、世界の人びとのための JICA 基金進捗報告として、今年度の活用事業募集終了のお知らせがあった。
- 5) 活動の質向上に向けた NGO の取組みについて
JANIC より、「支援の質とアカウンタビリティ向上ネットワーク (J-QAN)」の活動および今後の予定、また、熊本実施発災に伴い発動していた災害対応人材登録・活用制度の募集終了について報告があった。
- 6) NGO の安全管理について
JaNISS 準備会より、「NGO 安全管理イニシアティブネットワーク (JaNISS, Japan NGO Initiative for Safety and Security)」の設立と活動について説明があった。

以上